

SELECTION & SPECIFICATION DATA

一般名	無溶剤形ポリウレタン樹脂塗料
塗料のタイプ	ポリエステルポリオール/ イソシアネート
一般特性	無溶剤の低臭ポリウレタン樹脂上塗り塗料。 鋼構造物、食品、醸造、繊維、製紙、機械、機器製造工場屋内外の鉄骨やコンクリート構造物、および装置機器類等、溶剤の臭気を嫌う箇所への使用が推奨される。
特長	<ul style="list-style-type: none"> 有害重金属フリー 下塗り無溶剤エポキシとの付着性に優れる ゼロVOC、固形分100%
色相	白、淡彩、各色
仕上げ	グロス
下塗り	カーボガードノンソル など
固形分	容量 100%
固形分	重量 100%
混合物密度	1.34-1.45 g/ cm ³
VOC	供給状態で : 0 g/ L

塗装方法	乾燥膜厚 (ミクロン/ 回)	理論塗付量 (g/m ²)	標準使用量 (g/m ²)*
ハケ・ローラー	70	98	130 ~ 150

*: 標準使用量は、被塗物の形状や塗装する部位、被塗面の表面状態、風速・気温等の環境条件、塗装作業者の技量等、種々の条件によって変化する場合がある。詳細はジャパンカーボライン社まで問い合わせること。

ウェット/ ドライ比	1.00 (無希釈)
タレ限界膜厚	100 ミクロン (ドライ)
耐熱性	連続: 120°C (248°F)
注意点	<ul style="list-style-type: none"> 浸漬される箇所には推奨されない。 本製品は湿気に敏感で反応しやすいため、水分との接触を避ける。開缶したまま放置しないこと。

下地処理

一般	<p>通常、エポキシ系プライマーまたは中塗り塗膜の上に塗装する。被塗面は清浄で乾燥していること。被塗面に付着している油、グリース、汚れ等を溶剤を用いて拭き取る。</p> <p>下塗り塗料の最大塗り重ね可能時間を超過した場合は、上塗りをする前に被塗面の目粗しをする必要がある。</p>
----	---

カーボタン ノンソルトップ

製品データシート



混合および希釈

混合	基剤を動力攪拌し、硬化剤と混合後、均一になるまで動力攪拌する。 基剤、硬化剤は全量を混合することを原則とするが、やむを得ず小分けして使用する場合には、基剤と硬化剤をそれぞれ均一になるように攪拌し、その後正確に秤量し使用する。
希釈	推奨されない。 カーボラインシンナー25 は洗浄用シンナーであり、塗料の希釈には使用しないこと。 ジャパンカーボライン社が推奨、供給する以外のシンナーを用いた場合は、塗料の性能に悪影響を与える恐れがある。
混合比	基剤：硬化剤 = 75：25 (重量比)
可使時間	5°C: 60 分 10°C: 50 分 20°C: 40 分 30°C: 25 分

塗装機器に関する指針

以下は、本製品を塗装する場合の塗装機器に関する一般的な指針である。塗装現場の状況によっては、望ましい結果を得るためにはこれらの指針の変更が必要な場合もある。

塗装機器 | ハケ、ローラー

塗装手順 | 大面積に塗装する場合、まずローラーで塗料を配り、その後ハケで均す。

塗装条件

条件	被塗面温度	気温	湿度
最低	10°C (50°F)	10°C (50°F)	0%
最高	50°C (122°F)	38°C (100°F)	85%

硬化条件

被塗面温度	硬化	最小塗り重ね可能時間
5°C (41°F)	30 時間	30 時間
10°C (50°F)	24 時間	24 時間
20°C (68°F)	16 時間	16 時間
30°C (86°F)	12 時間	12 時間

上表は、乾燥膜厚70 ミクロンの場合である。厚膜・換気不足・低温等の条件では乾燥時間が長くなり、溶剤の閉じ込めや早期の不具合が発生する可能性がある。

荷姿、取扱および保管

保存可能期間 | 製造後12 ヶ月 (未開封の場合)

保管条件 | 屋内に保管すること。

荷姿、取扱および保管

正味重量	4 kg セット
基剤	3 kg
硬化剤	1 kg

	引火点 (°C)	有機則区分	危険物分類
基剤	269	-	指定可燃物 可燃性液体
硬化剤	190	-	4 類3 石 非水溶性液体
カーボラインシンナー25*	27	2 種	4 類2 石 非水溶性液体

*: カーボラインシンナー25 は洗浄用シンナーであり、塗料の希釈には使用しないこと。

** : 安全情報に関する詳細は、安全データシート (SDS) をご参照ください。

更新情報

最終更新 | 2023 年5 月

管理番号 | PDS148-014

付記事項

当社が知る限り、本資料に含まれる技術データは正確ですが、予告なく変更される場合があります。特に記載がない限り、本資料に含まれる製品名・社名はカーボライン社の登録商標です。安全に関する情報の詳細については、SDSをご参照ください。